

2021年9月 16 日

会員 各位

一般社団法人 富山水素エネルギー促進協議会
事務局

「富山における水素・燃料アンモニア導入に向けた」 ワーキング グループの設置について

1. 設置趣旨

本格的な脱炭素に向けて、水素・燃料アンモニアへの関心が高まっており地域における産業・発電・運輸の各分野及び事業者が連携した整備・導入が必要とされます。富山における水素・燃料アンモニアの受容性や導入の可能性について地域モデルを構想し具体的な課題の顕在化や検討を行うため、本協議会の下にワーキンググループを設置することとしました。

○ワーキンググループのメンバーは、会員の中から公募する。

2. 主要議題

- ① 水素・燃料アンモニアの国内動向
- ② 富山における水素・アンモニア サプライチェーンの現状
- ③ 将来の水素・燃料アンモニアの地域ポテンシャル
- ④ 地域導入時の課題
- ⑤ 富山における水素・燃料アンモニアの将来ビジョン・地域モデル案の作成

3. 配付資料

資料1 「水素・燃料アンモニア導入に向けた」ワーキンググループの設置について

資料2 ワーキンググループのメンバー公募について(加入申込書)

資料3 水素・燃料アンモニア導入に関する主な論点

以上

富山における水素・燃料アンモニア導入に向けた
ワーキンググループメンバーの公募について(加入申込書)

協議会に所属し、水素・燃料アンモニアに関心があり地域導入についての考えやアイデアをまとめ、受容性や課題を検討し富山の導入モデルを構想する会です。

より専門的な知見を得るためや幅広くアイデアやご意見をいただくために、会員以外でも事務局からご参画をお願いする場合もございます。

記入日 年 月 日

所属団体・企業名	
お名前(ご担当者様)	
会員確認	正会員 ・ オブザーバー会員 ・ その他
メールアドレス	
電話番号	
ワーキンググループ 入会希望	参加する ・ 参加しない
個人情報の取り扱い	<input type="checkbox"/> 同意する ※協議会の規定に基づく
参加の動機、ご関心のあ るテーマなど(自由記入)	

※申込は、メール送信または下記へ送付願います。

E-mail:kikaku@hokusan.co.jp

〒930-0029 富山市本町 11-5 (一社)富山水素エネルギー促進協議会 黒川宛

- ・本書類は、水素・燃料アンモニアワーキンググループの申込書類になります。
- ・参加は、自由です。
- ・ワーキンググループで得た情報や資料は、事務局の許可なく公開してはなりません。
- ・事務局からのご連絡は、基本的にメールで実施します。

水素・燃料アンモニア導入に関する主な論点

①国内先進事例の調査

②サプライチェーン 輸送・受入・供給（カーボンニュートラルポート）

カーボンニュートラルポートを想定しつつ利活用先までの輸送・貯蔵・供給コストも考慮に入れたサプライチェーンモデルの構想案策定。

③ポテンシャル(利用技術・需要・ニーズ)調査

コンビナート、工場や港湾等を中心としたエリアにおける具体的な水素の利活用先を調査するとともに、需要量や経済的な成立性等を分析する。

④地域導入における課題抽出と関連産業への影響

県内の水素製造及びアンモニア製造に係る関連事業者に関する産業調査。

⑤地域導入モデル・ビジョン作成

製造ポテンシャルと需要ポテンシャルのバランスやエネルギーマネジメントを含めた経済性や制度面、社会面の課題を整理し、最適な水素社会モデルを検討するとともに、水素を利活用した場合の温室効果ガス削減効果等も分析する。

日付	取組み概要
2021年10月	第1回 WG 開催 キックオフ テーマ:国内先行事例分析
2021年12月	第2回 WG テーマ:想定される水素・アンモニア サプライチェーンと地域課題
2022年3月	第3回 WG テーマ:需要ポテンシャル及び利活用方策等について 国交省の CNP 検討のとりまとめ結果の紹介
2022年6月	第4回 WG テーマ:伏木富山港におけるカーボンニュートラルポート形成イメージ
2022年9月	第5回 WG テーマ:地域導入モデル・ビジョン まとめ 次年度以降の展開